

【報道関係各位】

2025 年 10 月 16 日

株式会社ベネッセコーポレーション
代表取締役会長兼社長 岩瀬 大輔

ベネッセの小中学校向け ICT 学習ソフト「ミライシード」の 協働学習アプリ「オクリンクプラス」が 2025 年度グッドデザイン賞を受賞

株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山県岡山市、代表取締役会長兼社長：岩瀬大輔、以下：ベネッセ）が提供する小中学校向け ICT 学習ソフト「ミライシード」内に搭載する協働学習アプリ「オクリンクプラス」は、このたび、公益財団法人日本デザイン振興会主催の「2025 年度グッドデザイン賞」を受賞したことをお知らせいたします。

■ 2025 年度グッドデザイン賞受賞 小中学校向け協働学習アプリ「オクリンクプラス」



GOOD
DESIGN
AWARD
2025



ミライシード <https://bso.benesse.ne.jp/miraiseed/index.html>

オクリンクプラス <https://bso.benesse.ne.jp/miraiseed/products/okulinkplus/index.html>

グッドデザイン賞サイト： <https://www.g-mark.org/news/year/2025>

※グッドデザイン賞サイトでのオクリンクプラス紹介ページ： [https://www.g-](https://www.g-mark.org/gallery/winners/31883?companies=bc718345-2db5-4f65-8c00-619a9625637e&years=2025)

[mark.org/gallery/winners/31883?companies=bc718345-2db5-4f65-8c00-619a9625637e&years=2025](https://www.g-mark.org/gallery/winners/31883?companies=bc718345-2db5-4f65-8c00-619a9625637e&years=2025)

【サービス概要】

「オクリンクプラス」は、「ミライシード」内に搭載した協働学習用アプリです。個別学習・協働学習・振り返りがひとつのアプリ内で完結できることが特長です。児童・生徒には、シンプルな機能と直感的な操作性をもって個人の思考を深め、共同編集機能によって、考えを協働的にまとめ・表現できる環境を提供し、子ども主体で学び合う授業環境をサポートします。

また、教員向けには、子ども一人ひとりへ最適な指導ができるように、全員の提出物の一覧管理や、個別添削やコメント機能も搭載しています。

【受賞理由（審査員コメントより）】

PC やタブレットが学習の現場に導入されている現在、子ども達がシステムを活用して、どのように学びを深められるかが大事になっている。本対象は、先生と子ども、そして子ども同士が多様な意見や考え方に触れ、思考し、学びを深めていくプロセスをアプリケーションのデザインにうまく落とし込んでいる。今後、生成 AI が進化して教育現場に導入されたとしても、子ども達が共に学び合い、成長するというこのプロセス自体は変わらず大事なものとなるのではないだろうか。

■「オクリンクプラス」の最新アップデート情報を紹介するウェブセミナーを開催

「オクリンクプラス」をはじめ「ミライシード」の各アプリは、より一層利便性を高めるために日々アップデートを進めています。この度、10月21日（火）、10月23日（木）の2日間にわたり最新アップデート情報をご紹介するウェブセミナーを開催いたします。ぜひご参加ください。詳細はミライシードファンサイトをご覧ください。

https://bso.benesse.ne.jp/miraiseed/fansite/seminar/1190530_1507.html

■グッドデザイン賞について <http://www.g-mark.org>

グッドデザイン賞は、1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを生かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は、優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

■株式会社ベネッセコーポレーションについて

「Benesse = よく生きる」という企業理念のもと、模擬試験「進研模試」をはじめとした学校向けサービスや、通信講座「進研ゼミ」「こどもちゃれんじ」などを通して、幼児から社会人まで、一人ひとりの成長を生涯にわたって支援する教育関連事業を展開しています。

小中学校領域の事業においては、自社で小中学校向けICT学習ソフト「ミライシード」を展開し、2025年3月現在全国の小中学校のおよそ35%にあたる10,200校・360万人以上の児童生徒に活用されています。また、グループ内で先生の校務の効率化を実現する統合型校務支援システム「C4th」など学校支援システムを全国約650自治体、約11,700の小中学校に提供する株式会社EDUCOMと連携しており、広く全国の学校現場の先生方における「学習」「校務」両面をご支援しています。